



▲横断歩道を渡る際には、しっかりと手を上げて！

東佐沼幼稚園で交通安全教室 しっかり確認「みぎ・ひだり」

春の交通安全運動期間に合わせ、東佐沼幼稚園で5月16日、「交通安全教室・歩行訓練」が佐沼警察署・佐沼交通安全母の会・迫地区交通指導隊の皆さんの協力によって開催されました。園児たちは、指導隊の皆さんから交通ルールを教わった後、幼稚園の周辺で手をつなぎ、押しボタン式の信号機や横断歩道の無い交差点などを実際に歩行しました。道路を渡るときには、みんなで左右をしっかりと確認し、車が来ていないのを確認してから元気よく手を挙げて横断しました。

津山支部婦人防火クラブ定期総会 小さな心掛けで災害を防ごう

津山総合支所において4月27日、津山支部婦人防火クラブ員による今年度の定期総会が開催されました。総会では、活動報告や活動予定などについて協議されたほか、懇談として市消防署津山出張所の所長からの講話があり、東日本大震災についての市の被害状況や停電でろうそくの使用、煙突の損傷による建物火災など、地震の影響による二次災害についての話などもあり、災害が新たな災害を生むという恐ろしさを知り、普段から防火の意識を持つことが大切であることを再認識しました。



▲震災による火災発生について話を聞き、防火対策の大切さを再認識

米山地区のスポーツ少年団結団式 災害に負けず元気いっばいに

市スポーツ少年団米山支部結団式が5月16日、中津山公民館を会場に団員、指導者、保護者など約300人が参加して開催されました。結団式には、今年度新たに加盟した1団を含めた13団が、それぞれのユニホーム姿で参加しました。加藤支部長は「震災により十分な活動ができていない状態ではありますが、目標に向かって精一杯頑張ってください」との激励の言葉を述べました。その後、単位団ごとに団の紹介・団員数・活動内容・今年の目標が紹介され、団員は意気込みを新たにしていました。



▲各団ごとに今年の目標などを述べ、気持ちを新たにしていました



▲ゆっくりと呼吸しながらストレッチをする参加者の皆さん

登米のスポーツクラブで「ヨガ教室」 呼吸法を意識しながら

とよまスポーツクラブ「蔵っこ」のヨガ教室が5月12日、高齢者コミュニティセンターで開催されました。ストレスや運動不足の解消などを目的に開かれているヨガ教室。この日は5人の会員が参加し、講師の星先生の指導のもと約90分間体を動かしました。先生の「ヨガは呼吸法が大切です」との言葉に、参加者はゆっくり息を吸ってゆっくり気持ちよく吐き出す呼吸方法でストレッチをした後、疲労回復や腰痛などにも効くポーズに挑戦していました。ヨガ教室は、毎月2回～3回木曜日に開催されています。



▲実際に学校周辺を自転車で走行し、安全な自転車運転を学びました

石越小学校で春の交通安全教室 みんなで守ろう！交通ルール

交通ルールを身に付け、登下校時や家庭での交通事故を未然に防ぐことを目的に5月12日、石越小学校で「春の交通安全教室」が開催されました。教室では、駐在所員や交通指導隊の指導の下、学校周辺の道路を実際に歩いたり、自転車に乗りながら正しい歩行の仕方と安全な自転車の走行方法を学びました。児童たちは、注意点やアドバイスに熱心に耳を傾け「道路を歩くときも自転車に乗るときも、交通ルールを守り、大切な自分の命は自分で守る」ということを全員で誓い合いました。

南方で春の交通安全運動街頭キャンペーン 交通ルールを守って安全運転

震災の影響により、市内の道路にも亀裂や段差などが生じ、物損事故が多発していることから、佐沼地区交通安全協会南方支部の皆さんが5月11日、県道古川佐沼線の南方総合支所前歩道において、「交通安全運動街頭キャンペーン」を実施しました。街頭キャンペーンには、佐沼地区交通安全協会南方支部役員のほか、東郷駐在所、オレンジ色のベストを着用したシルバー部員など多くの人が参加し、シートの着用など、道行くドライバーに安全運転を呼び掛けました。



▲交通量の多い道路の沿道に立ち、交通安全を呼び掛けました